



JP10319826

Biblio

Page 1



TEACHING MATERIAL MANAGEMENT SYSTEM

Patent Number: JP10319826
Publication date: 1998-12-04
Inventor(s): TASHIRO KATSUICHI
Applicant(s):: TASHIRO KATSUICHI
Requested Patent: ☐ JP10319826
Application Number: JP19970128705 19970519
Priority Number(s):
IPC Classification: G09B7/00 ; G06F17/30
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To facilitate the management of teaching materials while saving the storage space for the teaching material.

SOLUTION: A teaching material management part 60 is allowed to manage information regarding the teaching materials in advance and when a retrieval judgement control part 50 judges a retrieval item having been operated by a retrieval operation part 20, the information regarding the teaching material managed by the teaching material management part 60 is printed out by a copy part 70 to obtain the teaching materials. Further, the teaching material management part 60 manages information regarding support problems for replacement read by a scanner part 40 as a read means through the operation of a correcting operation part 30, so the original teaching materials can be prepared.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-319826

(43) 公開日 平成10年(1998)12月4日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I

G 0 9 B 7/00

G 0 9 B 7/00

G 0 6 F 17/30

G 0 6 F 15/40

3 7 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平9-128705

(22) 出願日 平成9年(1997)5月19日

(71) 出願人 597069017

田代 勝一

神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷一丁目21-3番
地 露木ビル第2-301

(72) 発明者 田代 勝一

神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷一丁目21-3番
地 露木ビル第2-301

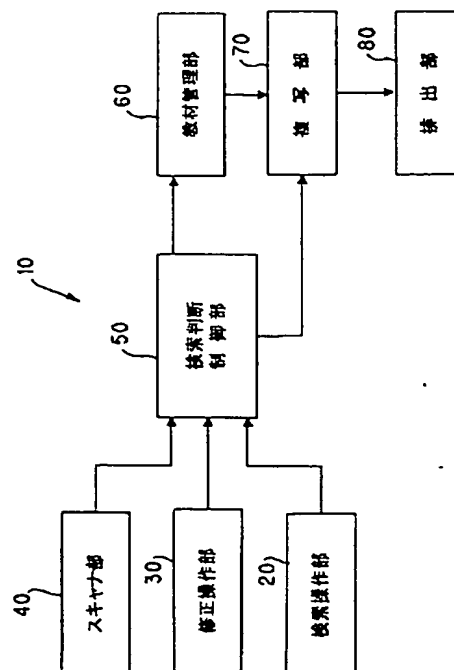
(74) 代理人 弁理士 吉田 芳春

(54) 【発明の名称】 教材管理システム

(57) 【要約】

【課題】 教材の保管スペースの省力化を図るとともに、教材の管理を容易とする。

【解決手段】 教材管理部60に対して予め教材に関する情報を管理させておき、検索判断制御部50が検索操作部20によって操作された検索項目を判断すると、教材管理部60に管理されている教材に関する情報が複写部70によってプリントアウトされ、教材の取得が行われる。また、修正操作部30の操作により、読取手段としてのスキャナ部40によって読取られた差替え用の補助問題に関する情報が教材管理部60に管理されるため、オリジナルの教材を用意できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 教材に関する情報を管理する教材管理部と、

この教材管理部によって管理されている教材に関する情報の中から、必要とすべき教材を所定の項目に従って検索する検索操作部と、

この検索操作部によって検索された項目を判断し、前記教材管理部に対して前記判断した項目に対応する情報を出力させる検索判断制御部と、

前記教材管理部から出力された情報を出力する出力手段とが具備されていることを特徴とする教材管理システム。

【請求項2】 前記出力手段は複写部であり、前記教材管理部から出力された情報が前記複写部によってプリントアウトされることを特徴とする請求項1記載の教材管理システム。

【請求項3】 教材に関する情報を管理する教材管理部と、

この教材管理部によって管理されている教材に関する情報の中から、必要とすべき教材を所定の項目に従って検索する検索操作部と、

この検索操作部によって検索された項目を判断し、前記教材管理部に対して前記判断した項目に対応する情報を出力させる検索判断制御部と、

前記教材管理部から出力された情報を出力する出力手段と、

差替え用の補助問題を読取る読取手段と、

この読取手段によって読取られた補助問題に関する情報を前記教材管理部に管理させる際に操作される修正操作部とが具備されていることを特徴とする教材管理システム。

【請求項4】 前記修正操作部は前記出力手段に出力される教材に関する情報の修正を行うことが可能とされていることを特徴とする請求項3記載の教材管理システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、幼稚園、小学校、中学校、高校、各種塾等において使用される教材の管理を容易とするための教材管理システムに関する。

【0002】

【従来の技術】たとえば、小学校等において使用される教材として、テスト問題、ワーク、ドリル、宿題プリント、資料集、模擬テスト等がある。

【0003】これらの教材の採択は、一年分を新学期開始前に決定し、各学期毎に配達される。そして、これらの教材のうち、たとえばテスト問題は、各単元が終了した時点で、生徒の理解度を確認するために使用されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】ところで、上述した教材は、学年別、教科別、単元別に加えて、生徒の人数分以上あるため、それらを保管する場所が必要であり、管理する者も複数となっている。

【0005】このように、保管場所の確保が必要とされるばかりか、必要とすべき教材を複数の者が取出し易くするために、教材の保管整理が必要となり、教材の管理が極めて煩雑になるものと予想される。

【0006】本発明は、このような事情に対処してなされたもので、教材の保管スペースの省力化を図るとともに、教材の管理を容易に行うことができる教材管理システムを提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】請求項1記載の発明は、教材に関する情報を管理する教材管理部と、この教材管理部によって管理されている教材に関する情報の中から、必要とすべき教材を所定の項目に従って検索する検索操作部と、この検索操作部によって検索された項目を判断し、前記教材管理部に対して前記判断した項目に対応する情報を出力させる検索判断制御部と、前記教材管理部から出力された情報を出力する出力手段とが具備されていることを特徴とする。

【0008】この発明では、検索操作部によって所定の項目に従った検索を行うと、検索判断制御部が検索された項目を判断し、教材管理部に対して判断した項目に対応する情報を出力させるので、教材の取得が容易となる。

【0009】ここで、検索項目として、たとえば学年、教科、単元名、時間、難易度、種別等があり、これらの検索項目に従って検索操作を行うことで、必要とすべき教材の絞り込みが行われる。

【0010】請求項2記載の発明は、前記出力手段は複写部であり、前記教材管理部から出力された情報が前記複写部によってプリントアウトされることを特徴とする。

【0011】この発明では、検索操作部による所定の項目に従った検索によって、必要とすべき教材がプリントアウトされる。

【0012】請求項3記載の発明は、教材に関する情報を管理する教材管理部と、この教材管理部によって管理されている教材に関する情報の中から、必要とすべき教材を所定の項目に従って検索する検索操作部と、この検索操作部によって検索された項目を判断し、前記教材管理部に対して前記判断した項目に対応する情報を出力させる検索判断制御部と、前記教材管理部から出力された情報を出力する出力手段と、差替え用の補助問題を読取る読取手段と、この読取手段によって読取られた補助問題に関する情報を前記教材管理部に管理させる際に操作される修正操作部とが具備されていることを特徴とする。

【0013】この発明では、修正操作部の操作により、読取手段によって読取られた差替え用の補助問題に関する情報が教材管理部に管理されるため、オリジナルの教材を用意することができる。

【0014】請求項4記載の発明は、前記修正操作部は前記出力手段に出力される教材に関する情報の修正を行うことが可能とされていることを特徴とする。

【0015】この発明では、修正操作部の操作によって教材管理部に管理されている教材の一部を修正することができるため、教材のバリエーションを増やすことが可能となる。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態の詳細を図面に基づいて説明する。図1は、本発明の教材管理システムをコピー機に適用した場合の一実施の形態を示すものである。

【0017】同図に示すように、コピー機10の検索操作部20は、たとえば図2に示すように、必要とする教材の検索を行ったり、コピー枚数を指定したりする際に操作されるものである。

【0018】ここで、検索項目として、たとえば学年、教科、単元名、時間、難易度、種別等が設けられている。

【0019】学年としては、小学生を例にすると、1～6学年までである。教科としては、算数、理科、社会、漢字、計算等がある。

【0020】単元名としては、たしざん(1)、10までのかず、いくついくつ等が設けられている。時間としては、20分、30分、40分等が設けられている。難易度としては、レベル①～③までが設けられている。但し、差替え用問題のレベルは任意に設定されるものである。種別としては、問題と解答・解説等が設けられている。

【0021】また、上記の難易度は、たとえば図3に示すように、平均点に対する割合を示すものであり、20分、30分、40分毎にレベル①～③が割当てられている。

【0022】さらに、レベル①～③までの問題は、たとえば図4の(a)～(c)に示すように、問題A～Cまでが用意されている。これに対応する解答・解説は、同図(d)～(f)に示すように、解答・解説A～Cまでが用意されている。

【0023】また、図1において、修正操作部30は、差替え用の補助問題を用意するときに操作されるものである。すなわち、上記の各検索項目に対応する教材は、後述する教材管理部60によって管理されており、これら管理されている教材に加えて自ら作成した自作テスト等をも管理させることができるようになっている。

【0024】この場合、たとえば自作テスト等をスキヤナ部40によって読取らせると、この読取られたデータ

が教材管理部60に格納されるようになっている。また、このようなデータの格納は、検索判断制御部50によって制御されるようになっており、修正操作部30による操作が行われると、検索判断制御部50が修正有りと判断し、スキヤナ部40によって読取られたデータを教材管理部60の所定のアドレスに格納するようになっている。

【0025】さらに、検索判断制御部50は、上記の検索操作部20によって操作された検索項目を判断し、教材管理部60に対してその判断した教材に対応するデータを出力させるようになっている。

【0026】複写部70は、教材管理部60から出力されるデータに基づいて、所定の教材をコピーするものであり、そのコピー枚数は上記の検索操作部20によって指定されるものである。排出部80は、複写部70によってコピーされた教材を受取るものである。

【0027】続いて、以上のような構成のコピー機10の動作を、図5にフローに従って説明する。

【0028】まず、差替えの有無が判断される(ステップ501)。すなわち、上記の修正操作部30による操作があるとき、検索判断制御部50によって差替え有りと判断され、スキヤナ部40によって読取られたデータが教材管理部60の所定のアドレスに格納される(ステップ502)。

【0029】次いで、検索操作部20によって検索項目が選択されると、検索判断制御部50により検索項目が判断される。(ステップ503, 504)。

【0030】ここで、検索項目は、上述したように、たとえば学年、教科、単元名、時間、難易度、種別等であり、必要とすべき項目を選択することで、これら選択された項目が検索判断制御部50によって判断される。

【0031】検索項目が判断されると、その判断項目に対応する情報が教材管理部60から出力され、複写部70によって複写が行われる(ステップ505, 506)。

【0032】ここで、複写部70によって複写される枚数は、検索操作部20によって指定された枚数である。また、複写部70によって複写される教材は、たとえば図4の(a)～(c)に示した、レベル①～③までの問題の何れかである。さらに必要に応じて、これに対応する同図(d)～(f)に示す解答・解説A～Cも複写される。

【0033】そして、複写部70によって複写された教材は、排出部80に排出される(ステップ507)。

【0034】このように、本実施の形態では、検索操作部20によって所定の項目に従った検索を行うと、検索判断制御部50が検索された項目を判断し、教材管理部60に対して判断した項目に対応する情報を出力させ、教材の取得を行わせるので、教材の保管スペースの省力化が図れるとともに、教材の管理が容易となる。

5

【0035】また、本実施の形態では、修正操作部30の操作により、読取手段としてのスキャナ部40によって読取られた差替え用の補助問題に関する情報が教材管理部60に管理されるため、オリジナルの教材を用意することもできる。

【0036】なお、本実施の形態では、差替え用の補助問題を用意する際、スキャナ部40によって差替え用の補助問題を読取らせるようにした場合について説明したが、この例に限らず、教材管理部60によって管理されている教材に関する情報をCRT等に表示させるようにし、この表示内容を修正操作部30の操作によって修正させることも可能であり、この場合には、教材のバリエーションを増やすことが可能となる。

【0037】さらに、教材管理部60によって管理される情報は、テキストデータやイメージデータ或はテキストデータとイメージデータとの混合データであってもよく、これらのデータをたとえば1年毎に更新することで、教材管理部60内の情報を最新のものに置換えることもできる。

【0038】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の教材管理システムによれば、検索操作部によって所定の項目に従った検索を行うと、検索判断制御部が検索された項目を

6

判断し、教材管理部に対して判断した項目に対応する情報を出力させるので、に、教材の管理を容易に行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の教材管理システムをコピー機に適用した場合の一実施の形態を示すブロック図である。

【図2】図1のコピー機によってコピーすべき検索項目を示す図である。

【図3】図2の難易度を説明するための図である。

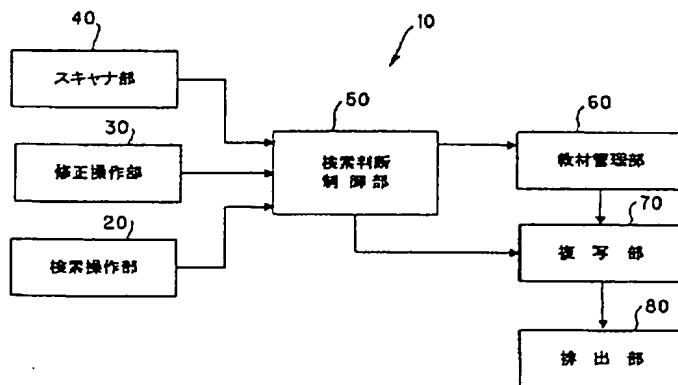
10 【図4】図1のコピー機によって出力された教材の一例を示す図である。

【図5】図1のコピー機の動作を説明するためのフローチャートである。

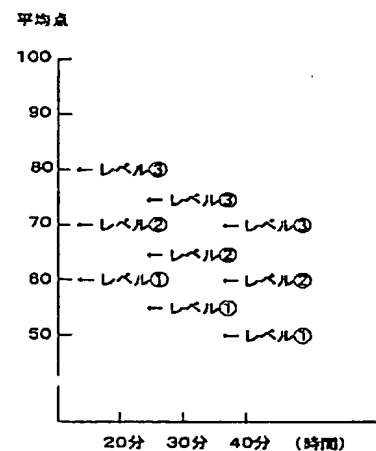
【符号の説明】

- 10 コピー機
- 20 検索操作部
- 30 修正操作部
- 40 スキャナ部
- 50 検索判断制御部
- 60 教材管理部
- 70 複写部
- 80 排出部

【図1】



【図3】



【図2】

検索項目					
学年	教科	単元名	時間	難易度	種別
1年	算数	たしざん(1)	40分	レベル①	問題
1年	算数	たしざん(1)	40分	レベル①	解答・解説

1年	算数	10までのかず	20分	レベル①	問題
		いくついくつ	30分	レベル②	解答・解説
		たしざん(1)	40分	レベル③	解答・解説
					差替え用問題
理科					
社会					
漢字					
計算					
2年					
...					

【図4】

(a)

レベル①
問題 A

(b)

レベル②
問題 B

(c)

レベル③
問題 C

【図5】

